安全データシート

（表紙）

化学品及び会社情報

製品名	**サムコル®フロアブル 10**
販売会社名	丸和バイオケミカル株式会社
住所	東京都千代田区神田須田町 2-19-23
担当部門	開発本部　登録・環境グループ
電話番号 ／ FAX	Tel:　03-5296-2313　　Fax:　03-5296-2323
推奨用途	殺虫剤
使用上の制限	農薬登録以外の使用は不可

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート（SDS）を参照してください。

作成日：2009年 6月 15 日
改訂日：2023 年 4 月 1 日

化学物質等安全性データシート（SDS）

1.　化学物質等及び会社情報

1.1　化学物質等の名称

製品名：　サムコル®フロアブル 10

1.2　会社情報

会社名：　エフエムシー・ケミカルズ株式会社
住　所：　〒100-0004　東京都千代田区大手町一丁目 1 番 1 号
電話番号：　03-5208-1010
FAX 番号：　03-5208-1012

1.3　推奨用途

殺虫剤

2.　危険有害性の要約

2.1　GHS 分類結果

環境に対する有害性

水生環境有害性　短期（急性）　区分 1

2.2　GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル：

注意喚起語：　警告
危険有害性情報：　水生生物に非常に強い毒性

注意書き
[安全対策]：　環境への放出を避けること。
[応急措置]：　漏出物を回収すること。
[廃　　棄]：　内容物、容器を関連法規制ならびに地方自治体の基準に従い廃棄すること。

3.　組成及び成分情報

3.1　単一物質・混合物の区別

混合物

3.2　成分情報

化学名	CAS 番号	官報公示整理番号		含有量
		化審法	安衛法	
3-ブロモ-*N*-[4-クロロ-2-メチル-6-(メチルカルバモイル)フェニル]-1-(3-クロロピリジン-2-イル)-1*H*-ピラゾール-5-カルボキサミド (一般名:クロラントラニリプロール)	500008-45-7	―	8-(1)-3379	10.0%
メタノール	67-56-1	2-201	―	0.25%
その他水・界面活性剤等	―	―	―	89.75%

3.3　分類に寄与する危険有害成分

クロラントラニリプロール、メタノール

4.　応急措置

4.1　暴露経路による応急措置

吸入した場合：　特別な応急措置が必要になる危害要因はない。
必要であれば医師に相談する。

皮膚に付着した場合：　直ちに付着した部位を石鹸でよく洗い流す。
必要であれば医師に相談する。

眼に入った場合：　直ちに十分な量の水でゆすぐ。医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：　特別な応急措置が必要になる危害要因はない。
必要であれば医師に相談する。

5.　火災時の措置

5.1　適切な消火剤

散水、泡、粉末化学消火剤、二酸化炭素

5.2　使ってはならない消火剤

棒状放水を避ける。　(汚染のおそれ)

5.3　火災時の特有の危険有害性

情報なし

5.4　特有の消火方法

火災が広範囲である場合は、可能であれば燃やし尽くす。化学物質の燃焼により元の物質より有毒な副生成物が生ずることがある。散水で消火する。流出を制御する。
水を噴霧して容器/タンクを冷却する。

5.5　消火を行う者の特別な保護具及び予防措置

自給式呼吸装置及び適切な防護具を着用する。

6.　漏出時の措置

6.1　人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

処理時には適切な保護具を着用する。人々を避難させ、漏出場所を十分に換気し、自給式呼吸装置を着用する。

6.2　環境に対する注意事項

漏出物が下水、水路や低地に流入するのを防ぐ。
国及び地方自治体の法律、規則を遵守する。

6.3　封じ込め、及び浄化の方法及び機材

漏出物はシャベルですくうか拭き取り、密閉できる空容器に回収する。

7.　取扱い及び保管上の注意

7.1　取扱い

技術的対策：　容器は密閉しておく。通気のよいところで作業する。眼、皮膚や衣類へ付着しないように気をつける。
安全取扱い注意事項：取扱い後は手や衣類をよく洗う。
飲食、喫煙、ガム、トイレの使用前に手を洗う。
衣類の中に薬剤が入った場合は直ちに脱ぎ、汚染された衣類は他のものとは分けてよく洗ってから着用する。
接触回避：　情報なし

7.2　保管

安全な保管条件：　換気のよい冷暗所で、0℃以上で保管する。元の容器から移し変えない。汚染を防ぐため、水や食物、飼料と一緒に保管しない。
小児やペットの手の届くところに保管しない。
安全な容器包装材料：情報なし

8.　ばく露防止及び保護措置

8.1　許容濃度

許容濃度
（クロラントラニリプロール原体）
AEL*(FMC):　総粉塵　10 mg/m^3　8 時間・12 時間（TWA）
呼吸性粉塵　5 mg/m^3　8 時間・12 時間（TWA）
＊FMC’s Acceptable Exposure Limit
（メタノール）　200 ppm　（日本産業衛生学会 2021）

8.2　保護具

呼吸器の保護具：　農薬用マスク
手の保護具：　保護手袋
眼の保護具：　保護メガネ
皮膚及び身体の保護具:　長袖の上着及び長ズボン等の作業着

9.　物理的及び化学的性質

物理状態	水和性粘稠懸濁液体
色	淡褐色
臭い	なし
融点／凝固点	
融点*	208-210℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲	情報なし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	情報なし
引火点	情報なし
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	5.5
動粘性率	情報なし
溶解度*	
水溶性	1.023 mg/L (20℃)
n-オクタノール/水分配係数*	2.76 (20℃)
蒸気圧	情報なし
相対密度(比重)	1.03 (25℃)

* は原体

10.　安定性及び反応性

反応性：	情報なし
化学的安定性：	通常の温度及び保管条件で安定
危険有害反応可能性：	情報なし
避けるべき条件：	情報なし
混触危険物質：	情報なし
危険有害な分解生成物：	炭素酸化物、窒素酸化物

11.　有害性情報

急性毒性：

サムコル®フロアブル 10
　ラット（経口）LD_{50} ＞2000 mg/kg
　ラット（経皮）LD_{50} ＞2000 mg/kg

クロラントラニリプロール原体
　ラット（吸入）LC_{50} ＞5.1mg/L

皮膚腐食性及び皮膚刺激性：

サムコル®フロアブル 10
　ウサギ；軽度～中程度の刺激性

クロラントラニリプロール原体
　ウサギ；皮膚への刺激なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：

サムコル®フロアブル®10
　ウサギ；わずかな刺激性

クロラントラニリプロール原体
　ウサギ；軽度の刺激性

呼吸器感作性又は皮膚感作性：

サムコル®フロアブル 10
　モルモット；動物実験では感作性なし

生殖細胞変異原性：　クロラントラニリプロール原体
動物試験において遺伝子は損傷されなかった。
細菌及び哺乳類の培養細胞での試験では、変異原性は認められなかった。

発がん性：　クロラントラニリプロール原体
動物実験では、発がん性を示唆する所見はなかった。

生殖毒性：　クロラントラニリプロール原体
動物試験では、生殖毒性は示されなかった。

特定標的臓器毒性、単回ばく露：　情報なし
特定標的臓器毒性、反復ばく露：　情報なし

吸引性呼吸器有害性　情報なし

12.　環境影響情報

生態毒性：

魚類に対する急性、延長毒性	コイ	LC_{50} ：45 mg/L　(96 時間)
水生無脊椎動物に対する急性毒性	オオミジンコ	EC_{50} ：0.56 μg/L (48 時間)
水生植物に対する急性毒性	藻類	EbC_{50}：9.3 mg/L　(0-72 時間)

残留性・分解性：　情報なし
生体蓄積性：　情報なし
土壌中の移動性：　情報なし

13.　廃棄上の注意

13.1　廃棄の適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（施行令第 6 条）に従って廃棄する。処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般（或いは、特別管理）産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託する。

13.2　残余廃棄物

国および地方自治体による規則に従う。この製品が、排水や水路、地面に流れ込まないように留意する。

13.3　汚染容器および包装

空き容器を廃棄処理する場合は、内容物を完全に除去し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（施行令第 6 条）に従って廃棄する。空の容器を再使用しない。

14.　輸送上の注意

14.1　国際規制

該当なし

14.2　国内規制

該当なし

14.3　特別の安全対策

[積載]国及び地方自治体の輸送に関する法律を遵守する。容器に収納し、常に密閉状態を保つ。容器などが転倒し、又は破損することのないように積載する。有蓋車又はシート等を掛けて運搬する。梱包が破れないように水漏れや乱暴な取扱いを避ける。[予防]保護具を携帯する。

15.　適用法令

労働安全衛生法　　通知対象物質：メタノール（別表 9 の 560）
化学物質排出把握管理促進法
第 1 種指定化学物質：クロラントラニリプロール（管理 723）

農薬取締法　　登録農薬名：サムコル®フロアブル 10　（登録番号第 22469 号）

16.　その他の情報

参考文献：エフエムシー・ケミカルズ株式会社内資料
NITE 化学物質総合情報提供システム
日本産業衛生学会　許容濃度の勧告（2021 年度）

【注意】本 SDS は、JIS Z 7253:2019 に準拠し、作成時における入手可能な製品情報、有害性情報に基づいて作成していますが、必ずしも十分ではない可能性がありますので、取扱いにはご注意下さい。本 SDS の記載内容については、新しい知見等がある場合には必要に応じて変更してください。また、注意事項等は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途・条件に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

中毒の緊急問合わせ先：(公財) 日本中毒情報センター 中毒 110 番

一般市民専用電話　　(大　阪) 072-727-2499 (情報料無料) 365 日 24 時間対応
(つくば) 029-852-9999 (情報料無料) 365 日 9～21 時対応

医療機関専用有料電話　(大　阪) 072-726-9923 (一件 2000 円) 365 日 24 時間対応
(つくば) 029-851-9999 (一件 2000 円) 365 日 9～21 時対応